

2024 年 12 月 9 日

株式会社エフピコ

エフピコとイズミが協働で、 地域の小学校に出前授業を実施 ストア to スタアの水平リサイクル・食品ロスの削減 の環境教育を促進

株式会社エフピコ(本社:東京都新宿区、代表取締役会長:佐藤 守正、以下「当社」)は 10 月 29 日(火)、株式会社イズミ(本社:広島市東区、代表取締役社長:山西 泰明、以下「イズミ」)と協働し、イズミの出店地域である福岡県の行橋市立行橋南小学校(校長:川島 隆明)にて 4、5 年生 約 120 名を対象に出前授業を実施いたしました。エフピコとして、小学生に対する出前授業は九州では初めての開催となりました。



当日は、当社が食品トレーやペットボトルのリサイクルや分別についての授業を、イズミがゆめタウン・ゆめマートで実施している食品ロス削減活動についての授業を行いました。

子どもたちが「ストア to スタアの水平リサイクル」や「食品ロス」について学ぶことで、持続可能な未来に向けた活動を促進するとともに地域社会と協力して SDGs の達成に貢献してまいります。

(※ストア to スタアの水平リサイクル:お店で使用・販売した食品トレー・ペットボトルは、その『お店』で回収し、トレー・容器に再生して、その『お店』で積極的に使用する『お店』が発着点のリサイクル)

●環境出前授業



※10 月 29 日(火)、福岡県の行橋市立行橋南小学校にて出前授業を実施(九州では初開催)

●「脱プラ」ではなく「活プラ」へ

イズミ店舗「ゆめタウン」「ゆめマート」「ゆめモール」「LECT」「ゆめテラス」を対象に、店頭で回収された使用済み食品トレーを、新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレー to トレー」、及び使用済みペットボトルを回収して新たな食品容器に生まれ変わらせる「ボトル to 透明容器」を行い、再び店頭で「エコトレー」「エコAPET」「エコOPET」を使用する「ストア to スタア」の水平リサイクルを促進するための協働を拡大いたします。



【ご参考】

<株式会社エフピコ>

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレー to トレー」「ボトル to 透明容器」による地上資源の循環、及び CO2 排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地:〒163-6036 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36 階

代表者:代表取締役会長 佐藤 守正／代表取締役社長 安田 和之

設立:1962年7月

H P:<https://www.fpc.co.jp/>

<株式会社イズミ>

広島県を本社とし、広島県を中心に中国地方・四国地方・九州地方・近畿地方に店舗を展開するスーパーマーケットチェーンです。

代表者:代表取締役社長 山西 泰明

所在地:〒732-8555 広島県広島市東区二葉の里三丁目3番1号

創立:1961年10月

H P:<https://www.izumi.co.jp/>

以上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ リサイクル推進部 TEL:03-5325-7559 FAX:03-5325-7767